



4月・5月の空白がありました。担任は勿論フリーのスタッフをひとりひとりに熱い想いを抱いて接して来ました。運動会と同じ発表会で見事にその想いに応えてくれました。年少児たち、年中児たちとみな進級の素地が整った事を観せてくれました。勿論、年長児たちは一人も残さず就学の素地をしっかりと観せてくれましたね。そうしてうれしいのは、来月3学期の発表会に臨むつぼみ組の育ちです♡どうぞ期待してください！

■生活表を活用しましょう。我が子の判断を受け止めあげやる気を持たせましょう。「早ね 早おき 朝ごはん」の生活リズムを大切にあげましょう。

■年末・年始のあわただしさから生活リズムの乱れを守ってあげてください。冬休み中、ゴッゴッ積み上げた努力は、3学期に実るでしょう。

3学期 始業の日は11月25日(月)です。進級・卒園 記念写真を撮ります。

3学期の雪あそびに「つなぎ」を着せ、「けはん」をし、「手ぶくろ」には紐を付けてください。



「米ざり」とハガ(こども用)を持たせてください。全てに名前を付けてください。

10kgの米袋の中にダンボールを入れ紐を付けて「米ざり」完成です。「けはん」を自分の力で上げ下げ出来るようにおぶるのは本人です！



■一般的に、さか立ちして2歩から4歩ぐらい歩いただけで、「さか立ちできた!」「すごい!」になります。

今年の年長児96名です。今年とその全員が「さか立ちできた!」「すごい!」なのです。

こどもたち一人ひとりの努力は大変なものなんです。2歳・3歳からこれ何回も失敗し涙を流し汗をかいて来ました。

白粉組には「自分さ良ければ」と言う子はおほせん。みんなで応援し合い助け合うこども社会です。「こどもは環境で育つ」と言う名言がありますか? 正にその通りなのです。

(心の育ちシリーズ)

### 親は子供と「同い年」

心を育てる ニュースレター

ある幼稚園の園長先生はよく園児の母親に「お母さんはおいくつになられましたか」と尋ねるといいます。これは決して失礼な質問ではありません。園長先生が言いたいのは「お母さんとお子さんと同い年ではありませんか」という事なのです。

母親が親になったのは子供が生まれたときです。だから子供が4歳のとき、親としての経馬(けま)は子供と同じ4年です。仮りに3人きょうだいの末っ子であっても、子供はそれぞれに個性がありますから、その末っ子の親としての経馬(けま)は4年でしょう。

自分と子供と「同い年」— 考えてみると、子供と同じ目の高さで、我が子の気持ちを理解できるのではないのでしょうか。

“あなたと同様に、分からないところがたくさんある不十分なお母さんですがよろしくね”と謙虚な気持ちでいれば、きっと子供に文不对白に大らかに接することができるはずです。

### 白粉組のひとこと

No.3

「園舎古いけど掃除が行き届いた幼稚園ね!」の評判を載っていた旧園舎の経馬(けま)者は園長・副園長とまたかT.えりなTと獅子原さんだけ。

平成12年夏休み新園舎建設の為に旧園舎を取り壊し半年後の平成13年3月完成しました。

コンセプトは、子供たちの身体にやさしいこと。あそびたくなる園舎。幼稚園らしくはね外觀の三つも大切にしました。

設計は、日本屈指の設計会社「山下設計」で

若手の感覚を希望し当時35歳の方々に依頼しました。教室・廊下・ホールは段差無しフラット。こどもたちのあそびに好都合。

教室・トイレ・物置きに壁に珪藻土を使って肌触り乾燥に交感大。男子トイレはガラス製でJRの東家そば(円山)・パークホテル11階に大人用があり樹。

2005年、第12回札幌市景観賞を受賞。幼稚園数140を超える中で初めての事でした。